## ~新渡戸記念の~

## 『言葉の院外処方箋』

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

## 第12回『2つの使命 ~ 役割意識と使命感 ~』

最近『種を蒔く人になりなさい』(2019年 いのちのことば社)の意義を痛感する日々である。 それは、人間として「個性が引き出される」ためであろうか! 私の名前は、樋野興夫(ひの おきお = 火の起きお!)であり、冗談ぽく『われ Origin of fire たらん』(2005年 to be 出版)を発行したものである。 新渡戸稲造記念センターの部屋の壁には、「われ 21 世紀の新渡戸とならん」(2003年、新訂版 2018年 イーグレープ)と ともに表紙が掲載されている。

## ■新渡戸稲造記念センター 3ヶ条

- 1)世の流行り廃りに一喜一憂せず、あくせくしない態度
- 2) 軽やかに、そしてものを楽しむ。自らの強みを基盤とする。
- 3) 「冗談を実現する胆力」~ sense of humor の勧め ~
- ■「がん病理学からの学び」

正常細胞 = 使命を自覚して任務を確実に果たす

がん細胞 = 真の目標を見失った細胞集団